

# 第61回

MP旗争奪戦ソフトボール大会

# 大会要綱

主催 南大阪少年ソフトボール連盟

後援 和泉市教育委員会

協賛 和泉中央リーグ・泉北リーグ  
泉南リーグ・泉大津リーグ  
ナガセケンコー株式会社

## 第61回MP旗争奪戦ソフトボール大会要綱

1. と き 予選（選択） 平成30年11月11日（日） リーグ戦  
平成30年11月18日（日） リーグ戦  
決勝日 平成30年11月23日（祝） トーナメント戦  
予備日 平成30年11月25日（日）

2. 試 合 予選 37チーム 決勝トーナメント、8チームで行う。  
\*ジュニア 予選 5チーム 決勝、ブロック1位、2チームにて行う。

3. 集合時間 各チームは、コートへ試合開始30分前に集合のこと。  
(メンバー登録用紙をリーグ戦予選時にコート責任者に提出してください)

4. 場 所 和泉市、堺市、岸和田市、各小学校 及び、和泉市緑地公園グラウンド

### 5-1. 大会規定

1. 大会は2018年オフィシャルソフトボールルールと特別ルールで行う。
2. 試合時間は、予選50分5回戦で50分を超えて新しいイニングには入らない。  
50分経過した時点で後攻チームがリードしている場合は攻撃中であっても試合終了とする。(決勝戦のみ、60分7回戦とする。)
3. 3回15点4回10点5回7点(各以上)の差が生じた時は得点差コールドゲームとする。
4. 5回もしくは50分経過し同点の場合、予選は引分とする。  
決勝Tは5回もしくは50分を経過し同点の場合はタイブレーカーを行なう。  
2回のタイブレーカーで勝敗がつかない時は抽選によって勝敗を決める。
5. 女子が参加することを認める。
6. 危険防止の為にネクストバッタースサークル以外でのバットの素振りをご遠慮願います。
7. 降雨日没などでの無効試合はサスペンデッドゲームを採用する。
8. 決勝トーナメント進出は各ブロックで勝点(勝3:分1)上位1チームとする。  
勝点と同じ場合は失点の少ない方、失点も同じなら得点の多い方とする。  
いずれも全て同じ場合は抽選とする。
9. 予選通過チームが辞退した場合、同ブロックの次点チームを繰り上げることがある。

### 5-2. 大会規定（補足・ジュニアの部）

1. ジュニアは5年生以下とし、重複登録はできないものとする。
2. ジュニアの、予選リーグ戦は45分5回戦、決勝戦は50分5回戦とする。  
規定時間を超えて新しいイニングに入らない。  
規定時間経過した時点で後攻チームがリードしている場合は攻撃中であっても試合終了とする。  
決勝戦は5回もしくは50分を経過し同点の場合はタイブレーカーを行なう。  
2回のタイブレーカーで勝敗がつかない時は抽選によって勝敗を決める。
3. 3回以降で15点以上の差が生じた時は、得点差コールドゲームとする。
4. 5回もしくは規定時間経過し同点の場合は引き分けとする。予選、決勝リーグ共に。
5. 1イニングの得点が5点に達した時点でチェンジとする。
6. 順位は勝点(勝3:分1)制とし、勝ち点の多いチームを上位とする。  
同じ場合は失点の少ない方、失点も同じなら得点の多い方とする。  
いずれも全て同じ場合は抽選とする。
7. ジュニアの部は2もしくは3チームブロックにて、予選を行い、各ブロックの1位のチームが決勝戦、進出とする。

6. 審 判 割当審判を消化する。(組合せ表参照、先に記載丸印番号チームが球審)

7. 施設管理 弁当の空き箱、飲料水の空き缶、ビンの後始末、タバコの後始末は責任をもって各チームでゴミの持ち帰りをお願いします。  
小学校施設を多数、お借りしていますので、くれぐれも、御願います。  
(注)全面禁煙の会場もありますのでご注意下さい。

8. 事故責任 大会本部は、本大会に係わる事故の責任は一切負いません。  
出場各チームに於いて適切なる措置を実施して下さい。

## 確認事項

- 各賞として次のとおり贈呈されます。  
優勝《優勝旗 カップ 賞状 金メダル》☆優勝旗 カップは持回り  
準優勝《カップ 賞状 銀メダル》☆カップは持回り  
三位(2チーム)《トロフィー 賞状 銅メダル》※メダルは各15個  
ジュニア 優勝、準優勝《トロフィー 賞状 金、銀メダル》※メダルは各15個
- ベンチに入れる者は、登録されている選手(25名以内)のほか、チームの代表者、監督、コーチ、スコアラー等のうち5名までとします。
- メンバー交換用紙は、試合開始10分前に審判員に提出して下さい。  
準決勝、決勝戦は5枚他は3枚提出して下さい。(提出後1枚は返却します)  
(15名以上の場合は2枚提出してください)
- ベンチは、組合せ番号の若番を一塁側とします。
- 試合中抗議できる者は、監督だけである。  
抗議のできる場合
  - プレイングールの解釈の間違い。
  - 審判員のルール of 適用の間違い。
  - 違反に対するペナルティ適用の間違い。抗議の時期  
抗議に関する通告は、次の投球までか、守備者の全員がフェア地域を離れるまでの間に、速やかになさなければならない。
- グラウンドの準備、運営管理上一部シード抽選を実施します。
- 練習(シートノック)は全試合、ありません。
- グラウンド内での素振りは、危険防止の為、禁止します。
- 試合中の携帯電話の使用を禁止します。(審判及びベンチ内)
- ベンチ内は禁煙とします。全面禁煙の会場もありますのでご注意下さい。
- 試合中のベンチの出入りは禁止します。
- 棄権チームが出た場合組合せ及び審判が変更になる場合があります。
- 各チーム名簿につきましては個人情報保護のため割愛させて戴きます。
- 駐車場が狭い為、自動車は出来るだけ乗り合わせて来て下さい。

**※1チーム、5台以下で厳守、願います。**

**入り口で確認させて頂く会場もあります。**

**【特に見学の保護者関係の車での6台目以降の入場はご遠慮願います。】**

### 雨天の場合

雨天中止の問い合わせは、当日の午前7時00分をもって下記大会役員まで各チーム毎に問い合わせください。

和泉市の会場	酒井 真一 = 0725-45-3516 090-2041-1211
堺市の会場	武田 和男 = 072-274-8180 090-6975-3160
岸和田市の会場	河野 仁 = 072-441-7654 090-3356-4044

予選 11月11日・18日  
【上記予選日のどちらかが雨天延期の場合11月23日に延期】

《11日、18日が両日共に雨天延期となった場合は18日予選分は別途ご連絡いたします。》

予選試合会場（レギュラーチームの部）

- 第A会場11日 岸和田市立八木北小学校A  
(雨天順延:岸和田市立八木北小学校A)
- 第B会場11日 和泉市立光明台南小学校  
(雨天順延:和泉市立光明台北小学校)
- 第C会場11日 和泉市立 和気小学校  
(雨天順延:和泉市立和気小学校もしくは光明池緑地公園グラウンドC)
- 第D会場11日 和泉市 光明池緑地公園グラウンドA  
(雨天順延:和泉市光明池緑地公園グラウンドA)
- 第E会場11日 和泉市 光明池緑地公園グラウンドB  
(雨天順延:和泉市光明池緑地公園グラウンドB)
- 第F会場18日 堺市立城山台小学校  
(雨天順延:堺市立城山台小学校)
- 第G会場18日 堺市立福泉上小学校  
(雨天順延:堺市立福泉上小学校)
- 第H会場18日 岸和田市立城北小学校  
(雨天順延:岸和田市立城北小学校)

ジュニアの部

- 第K会場11日、 岸和田市立八木北小学校B  
(雨天順延:岸和田市立八木北小学校B)
- 第L会場18日、 和泉市立国府小学校  
(雨天順延:和泉市立国府小学校)

\* 雨天順延時の場所は変更になる場合がありますのでご注意ください

決勝 11月23日  
【順延の場合11月25日】

決勝トーナメント・Jr決勝リーグ試合会場  
和泉市 光明池緑地公園グラウンド  
(雨天順延:堺市立福泉上小学校)

試合開始時間	レギュラーの部、予選リーグ	Jr予選リーグ
第1試合	9:30	9:30
第2試合	10:30	10:30
第3試合	11:30	11:30
第4試合	12:30	
第5試合	13:30	
第6試合		
第7試合		
第8試合		

※ レギュラーチームの決勝トーナメントは、別紙決勝トーナメント表を参照。  
※ ジュニアチームの決勝戦も、別紙表を参照。

\* 但し当日欠場のチームがあった場合や天候その他の理由で試合開始時間に変更  
なる場合ががありますのでご注意ください

## 『DP・FP及び再出場について』

本大会においては日本ソフトボール協会オフィシャルルールにあるDP・FP及び再出場の採用を見送って来ましたが、昨今の各大会での採用状況に鑑み、特別ルールとしてのDP・FP及び再出場の不採用を第42回大会より廃止しております。

つきましては簡単ではありますが、DP・FP及び再出場についての説明をさせていただきます。また、OPOと2015年オフィシャルルールより採用されたテンポラリーランナーも採用いたします。

### □ 再出場(リエントリー)

- スタートイングプレーヤーに限り、一旦試合から退いても一度に限り、いつでも再度出場することができる。ただし、再出場時の打順は元の打順である。守備位置は変更してもよい。
- 再出場する時は監督が球審に通告する必要がある。通告なく再出場した場合は無通告違反となる。

### □ DP・FP(Frexplayer)

- DP～打撃専門選手 FP～守備専門選手
- DP・FPを使用する場合はスタートイングメンバーは10名になる  
(不使用の場合はスタートイングメンバーは9名になる)
- DPはいつでもFPの守備を兼ねることができ、その時点でFPは一旦試合から退いたことになり試合は9名で行われる。FPが再出場した時点で10名となる。
- DPはいつでもFP以外のプレイヤーの守備を兼ねることができ、その時点でDPが守備を兼ねたプレイヤーは打撃のみを継続する。(OPOという)
- DPがFPの守備を兼ねる時、守備位置は元のFPの守備位置から変更してもよい。
- FPはいつでもDPの打撃を兼ねることができ、その時点でDPは一旦試合から退いたことになり試合は9名で行われる。DPが再出場した時点で10名となる。
- FPはDPの打撃を兼ねる時、打順は元のDPの打順に入る。
- DPが守備専門、FPが打撃専門という形で入れ替わる(反対になる)ことはできない。
- DPがFPの守備を兼ねる時、FPがDPの打撃を兼ねる時、DP・FPが再出場する時、それぞれ監督は球審に通告しなければならない。通告の無い場合は無通告違反となる。

南大阪少年ソフトボール連盟

第61回MP旗争奪戦ソフトボール大会

# 参加 駐車許可書

チーム名 \_\_\_\_\_

携帯電話 \_\_\_\_\_

南大阪少年ソフトボール連盟